

## 2022年Bチャレンジ事業 開催要項

- 1 実施目的 地域と連携し、選手の発掘育成、審判、コーチ、クラス分け員の育成を図り、地域によるボッチャ競技の普及・強化の基盤作りを行う。
- 2 名称 2022年Bチャレンジ事業
- 3 主催 一般社団法人日本ボッチャ協会
- 4 協力 各地域都道府県ボッチャ協会

### 5 実施日および、会場

- (1) 東海地区 : 令和4年3月26日(土)～27日(日)  
中京大学豊田キャンパス(愛知県豊田市)
- (2) 北海道・東北地区 : 令和4年4月2日(土)～3日(日)  
トヨタクラウンアリーナ(福島県福島市)
- (3) 北信越地区 : 令和4年4月2日(土)～3日(日)  
ありそドーム(富山県魚津市)
- (4) 近畿地区 : 令和4年4月16日(土)～17日(日)  
大阪体育大学(大阪府泉南郡)
- (5) 九州・沖縄地区 : 令和4年4月16日(土)～17日(日)  
クローバープラザ(福岡県春日井市)
- (6) 関東地区 : 令和4年4月23日(土)～24日(日)  
日本財団パラアリーナ(東京都品川区)
- (7) 中四国地区 : 令和4年5月21日(土)～22日(日)  
広島市心身障害者福祉センター(広島県広島市)

※中四国地区: アスリートクラス分け、クラス分け員養成講習のみ、下記日程で行う。

4月16日(土) 広島市心身障害者福祉センター(広島県広島市)

※各地区の該当都道府県は以下となります。

北海道・東北地区: 北海道、青森県、秋田県、岩手県、宮城県、山形県、福島県

関東地区: 東京都、千葉県、神奈川県、埼玉県、茨城県、栃木県、群馬県、山梨県

北信越地区: 石川県、富山県、福井県、新潟県、長野県

東海地区: 愛知県、静岡県、三重県、岐阜県

近畿地区: 大阪府、兵庫県、京都府、奈良県、滋賀県、和歌山県

中国・四国地区: 岡山県、広島県、鳥取県、島根県、山口県、香川県、徳島県、愛媛県、高知県

九州地区: 福岡県、長崎県、佐賀県、大分県、熊本県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県

### 6 参加対象者・日程 ※ 詳細は、各コースの要項をご確認ください

日程	審判	クラス分け	指導者	選手
1日目				
9:30		受付		
10:00	サポーター講習	サポーター講習	サポーター講習	技術練習
11:00				
12:00		昼食		
13:00				
14:00	審判講習	クラス分け講習	コーチB講習	トレーニング作成
15:00				
16:00				
17:00				
2日目				
9:30		受付		
10:00	審判講習実技	選手観察	選手観察 コーチング	予選リーグ
11:00				
12:00		昼食		
13:00				
14:00	審判講習実技	クラス分け講習 選手観察	選手観察 コーチング	決勝 トーナメント 試合結果により、強化指導部推薦選手として育成選手選考会に推薦する
15:00				
16:00				
		終了		

## 7 参加費

各講習会受講費（3,000円）及び抗原検査料1,000円（参加人数分）

※参加費は事前振込とする。

**（競技アシスタント、介助者については、抗原検査料のみ。受講費不要。）**

費用については各開催地区納入日までに下記口座に振り込むこと（振込手数料は負担願います）

振込みの際は「名前+地域+コース」の名前で振り込むこと。（例：ヤマダハナコホクリクアスリート）

一般社団法人日本ボッチャ協会 みずほ銀行 虎ノ門支店 普通 4436413 口座名 シヤ)ニホンボッチャキョウカイ
---

## 8 参加申込方法

- (1) 開催地別に Google フォームより参加申し込みを行う。
- (2) 「サポーター講習と D 級審判員養成講習」等、2つの講習を受講するときは、同じフォームから **2つの講習にチェックを入れること。**
- (3) 参加申込の確認ができた者には、E-mail にて連絡する。  
(下記アドレスより、担当者（村上）より連絡メールが届く)

一般社団法人日本ボッチャ協会 担当：村上 E-mail: media.japanboccia@gmail.com
---

## 9 その他

- (1) 生活における介助、付添等が必要な者は、各自で対応してください。  
(主催者側では原則対応しません。)
- (2) 宿泊のあつせんはしません。宿泊が必要な方は、自身で手配をお願いします。
- (3) 事前に荷物を会場まで送付する場合は、前日指定で送付してください。  
※『日本ボッチャ協会チャレンジ事業』と明記すること。
- (4) 本事業で撮影する写真等は、当協会ホームページや、障がい者のスポーツに関する広報等に使用する場合があるので、ご承知の上ご参加ください。
- (5) 実技講習を行いますので、**必ずインドアシューズをご持参の上、出来るだけ自宅で着替えをすませ、動きやすい服装で来場するようにお願いします。**
- (6) 主催者において、講習会期間中のケガに備え傷害保険に加入しますが、各自ケガ等の事故には十分留意してご参加ください。当日は、応急の処置しか行いませんので、予めご了承ください。
- (7) 来場の際は、なるべく公共交通機関の利用を避け、自家用車でお越しください。
- (8) 参加2週間前より、体調チェックシートへの記入をお願いします。当日受付でご提出ください。  
**健康チェックシートの提出は、来場するすべての方が対象となります。**競技アシスタント、介助者も対象となりますので、ご注意ください。
- (9) **抗原検査キットは、受付でお渡しします。**会場に入る前に、指定された場所で検査をお願いします。万が一、陽性反応が出た場合は参加を取りやめてください。  
陰性の場合、**陰性反応が出たキットをジップロックなどの密閉できる袋に入れた状態で、受付で提示していただきます**ので、**予めジップロックなどの密閉できる袋をご持参ください。**

## 10 来場されるみなさまへのお願い

新型コロナウイルス感染予防と流行拡大防止のため、別紙をよくお読みいただいた上でご参加をお願いいたします。ご来場予定の皆様におかれましては、会場への往復の移動の際にも、感染対策をとるなど十分にご留意ください。また、会場内で体調を崩された場合はお近くのスタッフにお申し付けください。

### 【参加者の皆様へお願い】

- 外出前に体温を計測していただきますようご協力をお願いいたします。入場時にも非接触型体温計による体温測定を実施し、発熱症状が認められた方は入場をお断りさせていただきます。
- 参加者は競技中であってもマスクを着用しましょう。  
会場にも準備しておりますが、できる限りマスクの持参をお願いします。
- 会場に入る前に、手指の消毒、靴の裏の消毒、車椅子のタイヤの消毒をしましょう。
- 床からボールを拾ったらできるだけ手指を消毒して取り組みましょう。
- 手指消毒をこまめに実施しましょう。
- 適宜水分補給を実施し、熱中症対策にも注意し、取り組みましょう。
- 参加者が以下の事項に該当する場合は、参加を見合わせてください。
  - (1) 体調がよくない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
  - (2) 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
  - (3) 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- 他の参加者、主催者スタッフ等との距離（できるだけ1mから2m以上）の確保をお願いします。  
（障がい者の誘導や介助を行う場合を除く）
- 講習会中に大きな声で会話、応援等はお控えください。
- 感染防止のために主催者及び会場が定めたその他の措置の遵守、指示に従うようお願いいたします。
- 講習会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、協会に対して速やかに、濃厚接触者の有無等も含めて報告をお願いします。
- 可能な限り「接触確認アプリ」を事前にインストールしてご参加ください。
- 会場の換気、必要に応じて床の清掃を行いますので、ご協力をお願いします。
- 新型コロナウイルスの詳細につきましては、厚生労働省のホームページをご覧ください。

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708\\_00001.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html)

#### 接触確認アプリQRコード3種(iPhone、Android、厚労省サイト)

○iPhone



○Android



○厚労省ウェブサイト

